

News Release

2022年9月6日

報道関係各位

株式会社 Space Compass
Skyloom Global Corporation

Space Compass と Skyloom が地球観測市場向け光データリレーサービス提供に向けた 新たな協業の検討に合意

Skyloom Global Corporation（本社：米国カリフォルニア州オークランド、以下 Skyloom）と株式会社 Space Compass（本社：東京都千代田区、以下 Space Compass）は、急速に拡大する地球観測市場向けにリアルタイム、大容量かつクラウド対応のデータ伝送サービス提供に関する新たな協業に向けた検討に合意しましたのでお知らせいたします。

今後、両社は Skyloom の最先端通信ネットワークシステム技術を活用し、2024年にアジア上空の静止軌道（GEO: Geostationary Earth Orbit）に光データリレー衛星の初号機を打ち上げ、順次 GEO 衛星を投入し2026年までに地球をグローバルにカバーしたサービス展開することを視野に、協業に向けた検討を進めます。

国内外の地球観測衛星事業者は特に低軌道（LEO: Low Earth Orbit）において、各社コンステレーション規模の拡大を進めており、それにより膨大なデータ量を生成しています。Skyloom および Space Compass によるシステムは、GEO 衛星を経由した光通信により、効率の良い即時伝送が可能となります。

Space Compass は、2022年7月に日本電信電話株式会社（以下、NTT）と、スカパーJ S A T株式会社（以下、スカパーJ S A T）が設立した合併会社です。NTTの世界をリードする情報通信技術、スカパーJ S A Tの長年の宇宙事業経験、そして革新的なイノベーションを推進する Skyloom の融合により、最高性能のデータリレーサービスを実現し、お客様に届けます。



GEO 衛星によるサービスイメージ



Space Compass について

Space Compass は NTT とスカパーJSAT が設立した合弁会社です。代表取締役 Co-CEO 堀 茂弘、同 松藤 浩一郎。宇宙統合コンピューティング・ネットワークの構築により、持続可能な社会を実現します。この構想の第一歩として、宇宙データセンタ（宇宙における大容量通信・コンピューティング基盤）、宇宙 RAN（Beyond5G/6G におけるコミュニケーション基盤）の事業・サービスに取り組んでいます。space-compass.com.

Skyloom について

Skyloom はカリフォルニア州オークランドの通信イノベーターです。Founder & CEO Marcos Franceschini。新しい宇宙通信インフラ基盤を開発、構築、運用することで地球規模のデータ伝送サービスを提供します。私たちの持つ宇宙光通信に関する高い技術力により、リアルタイムのデータ伝送を実現し、最新の情報を必要とするお客様のサービス拡張に貢献します。www.skyloom.co